

単元や題材など内容や時間のまとまりを見通した、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善（例）

【学 年】 小学校第 6 学年

【単元名】 地域から学ぼう（30 時間扱い）

【育成する資質・能力】〔思考力，判断力，表現力等〕

全体計画における資質・能力	単元計画における資質・能力
<ul style="list-style-type: none"> ・体験の中から課題を発見し，自分の課題解決のための方法や手順を選択する。 ・必要な情報を収集し，事実を比較したり関連付けたりして課題解決に向けて考える。 ・相手や目的に応じてわかりやすく自分の思いや考えをまとめ表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域にはどんな魅力があるか，その魅力を知るための課題を自ら立てる。 ・地域の魅力やそこに住む人の思いをインタビューし，集まってきた情報をもとに，必要な情報を整理する。 ・地域の魅力を実感し，理解を深めることで自分たちが調べてきたことをまとめ，発信する。

【主な学習活動と留意点】

前年度単元からのつながり：「デイサービスを訪問しよう」 お年寄りの方と福祉交流を行った。
 ・おじいさんおばあさんとの交流から，子どもたちは地域に興味をもった。

働かせる見方・考え方：地域の魅力を自分のこととしてとらえ，問い続けること。

階級	学習活動（時間）	留意点
対象と出会い課題をもち	1 地域をテーマに，これから取り組む活動を考えよう（2）	<p>前単元での活動から，問いを見いだす場面</p> <p>☞地域について感じていることから，地域のためにできることは何か問いを見いだせるようにする。</p> <p>問い：地域のためにできることはどんなことがあるだろうか。</p>
繰り返し対象へ働きかけ	2 地域にはどんな魅力があるか調べ，体験しよう（10） 3 調べたり体験したりしたことをパンフレットにしよう（12）	<p>自らの課題から情報を収集し，整理・分析する場面</p> <p>☞地域のためにどんなことができるか，子どもが追究していくことについて見通しをもたせる。</p> <p>☞地域を調べたり，実際に体験したりする中で，地域の魅力を子どもたち自身が感じる事ができる声かけをしていく。</p> <p>☞子どもたちが感じたことを整理し，友だちの意見を生かしながらパンフレットを作ることで，地域の魅力をまとめていくようにする。</p>
自分の考えをまとめる	4 地域の魅力のPRのしかたを考えよう（6）	<p>まとめ・表現をし，自己の学びを自覚する場面</p> <p>☞完成したパンフレットをどのようにPRするか，どこに置くかなど，話し合う場を設ける。</p> <p>☞相手に伝わるためにはどのようなことを意識すればよいか，友と意見を交流し，様々な視点からこれまでの活動を自覚する場を設定する。</p>

次単元へのつながり：「地域の魅力をPRしよう」
 ・いろいろなPR活動を行い，多くの人に地域の魅力を発信する。